

新潟大学「コメと環境の国際イノベーション共創センター (iRICE)」とサトウ食品株式会社が基本合意書を締結

新潟大学「コメと環境の国際イノベーション共創センター（以下、iRICE）」は、サトウ食品株式会社と、コメと環境をめぐる分野における相互連携を目的とした基本合意書（以下、MOU）を締結しました。

近年、地球温暖化に伴う異常気象が世界各地で激甚化しており、農業生産、とりわけコメの安定生産に深刻な影響を及ぼしています。国内においては、2023年の猛暑による不作や価格高騰を通じて、主食の安定供給や食料安全保障の重要性が改めて認識されました。また、主要な生産地域で気候変動の影響が顕在化しており、コメをめぐる課題は国際的にも重要性を増しています。

本学では、こうした課題に向き合うため、2023年度に「コメ共創イノベーションプロジェクト（コメ共創IP）」を立ち上げ、耐気候変動コメ品種に関する研究成果や、新潟県およびベトナムでの実証実績を基盤に、国内外の大学・自治体・企業と連携した取り組みを進めてきました。

これらの活動を発展させる形で、2026年4月には、新たな全学共同教育研究組織として「コメと環境の国際イノベーション共創センター（iRICE）」を設置しました。

今回のMOU締結は、次世代型コメの開発および環境負荷低減技術の社会実装に向けた連携を視野に、研究開発・実証・事業化の可能性について継続的に協議するための基本的な枠組みを確認するものです。県内企業との先行的な連携モデルを構築し、その成果をもとに、国内外の企業との共創を拡大することで、iRICEにおける研究開発および社会実装のさらなる加速を目指します。

サトウ食品株式会社は、長年にわたり米を中心とした食品分野において高い技術と知見を有しており、本連携により、食品分野の視点を取り入れた研究開発の高度化や、社会実装に向けた具体的な展開とより一層の加速が期待されます。

本連携を契機として、県内企業との先行的な連携モデルの構築を図るとともに、その成果をもとに国内外の多様な企業・機関との共創へと拡大し、iRICEにおける研究開発および社会実装のさらなる加速を目指してまいります。

本件に関するお問い合わせ

社会連携推進機構 / 「コメと環境の国際イノベーション共創センター（iRICE）」

E-mail kyoso@ccr.niigata-u.ac.jp